

1 次の計算をしなさい。

(1) $1.4 + 3$ (2) $47 \times 64 = 3008$

$= 1.4 + 3.0 = 4.4$

3を3.0として、けたをそろえます。

(3) $8 \times 4 - 2 \times 5$

$= 32 - 10 = 22$

□の中を先に計算します。

$$\begin{array}{r} 47 \\ \times 64 \\ \hline 188 \\ 282 \\ \hline 3008 \end{array}$$

(1)	4.4
(2)	3008
(3)	22

2 次の各問いに答えなさい。

(1) 4653を四捨五入して、上から2けたのがい数にしなさい。

上から3けた目の十の位を四捨五入して、上から2けたのがい数にします。

(2) 平成23年10月1日の長野県の人口は、2144344人です。

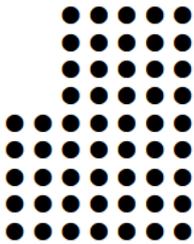
四捨五入して、一万の位までのがい数にしなさい。

千の位を四捨五入して、一万の位までのがい数にします。

(1)	4700
(2)	2140000人

3 下の図のようにおかしがならべてあります。全部のこ数を九九をつかって、

ア、イ、ウ、エのほうほうでもとめました。



ア $5 \times 7 = 35$
 $4 \times 5 = 20$
 $35 + 20 = 55$

イ $9 \times 5 = 45$
 $5 \times 2 = 10$
 $45 + 10 = 55$

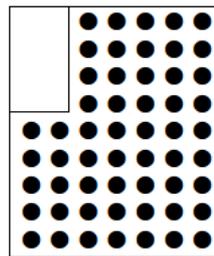
ウ $5 \times 2 = 10$
 $5 \times 5 = 25$
 $4 \times 5 = 20$
 $10 + 25 + 20 = 55$

エ $9 \times 7 = 63$
 $4 \times 2 = 8$
 $63 - 8 = 55$

(1) あきらさんは、アの式でこ数をもとめました。かいとうらんの図に線を入れて、あきらさんのもとめ方を説明しなさい。

縦5個、横7個のかたまりをさがします。

(2) かおるさんは、右の図のように線をひいて、こ数をもとめました。かおるさんの式は、ア、イ、ウ、エのどの式になりますか。



(1)	 (例) おかしを図のように上下で分けて、 下が $5 \times 7 = 35$ 個 上が $4 \times 5 = 20$ 個 下と上を合わせると $35 + 20 = 55$ 個 答. おかしは全部で55個
(2)	エ



左上の角におかしをおぎなつた図で 7×9 と求めてから、おぎなつたおかし 4×2 をひく考え方ですね。

4 あつこさんの市には、5つの小学校があります。右のぼうグラフは、小学校ごとの子どもの人数を表しています。

(1) 子どもの人数がいちばん多いのは、どの小学校ですか。

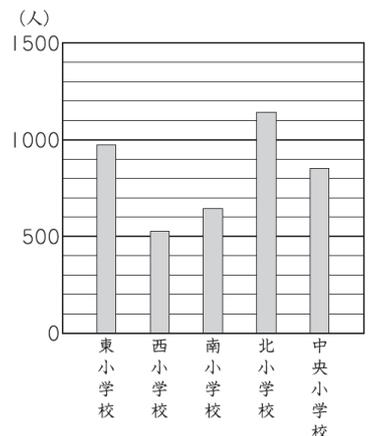
ぼうグラフが一番長い学校をえらびます。

(2) 西小学校の子どもの人数は、

約何百人ですか。

ぼうグラフが500と600の間で、500に近いので、約500人と考えます。

(1)	北小学校
(2)	約 500 人



1 次の計算をしなさい。

(1) $912 \div 4 = 228$

(2) $12 + 18 \div 3 = 12 + 6 = 18$

(3) $3 + 2 \times 4 = 3 + 8 = 11$

(2)(3)はかけ算、わり算を先にすることに気をつけましょう。

2 次のわり算を、わりきれるまでしましょう。

$9 \div 24$

$$\begin{array}{r} 228 \\ 4 \overline{) 912} \\ \underline{8} \\ 11 \\ \underline{8} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

(1)	228
(2)	18
(3)	11

$$\begin{array}{r} 0.375 \\ 24 \overline{) 90} \\ \underline{72} \\ 180 \\ \underline{168} \\ 120 \\ \underline{120} \\ 0 \end{array}$$

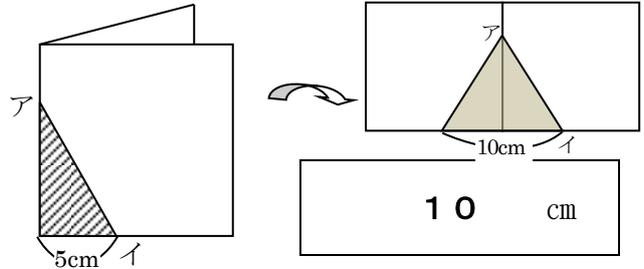
9と24では24の方が大きいので、9の上に0をつけて始めます。

0.375

3 図のようにおり紙をきちんと重なるように2つにおいて、アイの線の所で切つてひろげたら、正三角形になりました。辺アイは何cmですか。



おった紙を開くと、正三角形の1辺が10cmだと分かるね。

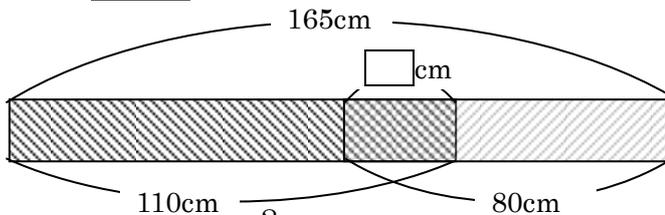


10 cm

4 110 cm のテープに 80 cm のテープを、何cm か かさねてつなぎました。テープの長さは、全体で 165 cm になりました。つなぎめの の長さは何cm ですか。



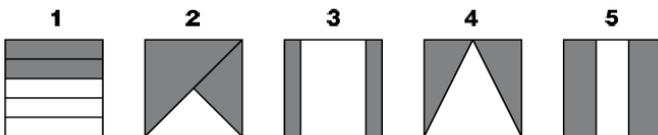
かさねてつながないと、合わせた長さが 190cm になり、25cm 長くなってしまいますね。



$(110 + 80) - 165 = 190 - 165 = 25$

25 cm

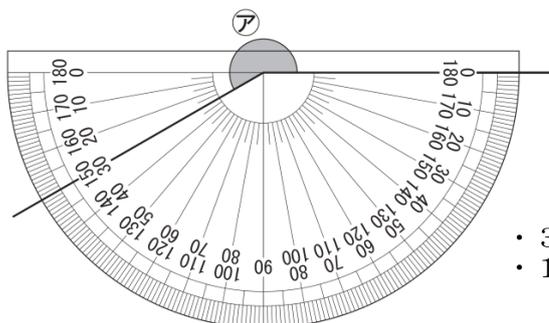
5 次の正方形のうち、 $\frac{2}{3}$ が黒くぬられているのは、どれですか。



下の 1 から 5 までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

5

6 ㊦の角の大きさは何度ですか。答えを書きましょう。



アの角度は180°より大きくなるね。

210°

- 30° を使って $180^\circ + 30^\circ = 210^\circ$
- 150° を使って $360^\circ - 150^\circ = 210^\circ$

小学4年 算数 3

解説シート

1 次の計算をしなさい。

- (1) $3600 \div 200 = 36 \div 2 = 18$
÷られる数もわる数も100でわると、かんたんに計算できます。
- (2) $6.79 - 0.8 = 6.79 - 0.80 = 5.99$
位をそろえて計算します。
- (3) $80 - \boxed{30 \div 5} = 80 - 6 = 74$
×÷を先に計算するので、□の中を先に計算します。

(1)	18
(2)	5.99
(3)	74

2 次の商を、四捨五入で、 $\frac{1}{100}$ の位までのがい数で表しましょう。

$$24 \div 7 = 3.4\overset{3}{\underset{\times}{2}}7$$

$$\begin{array}{r} 3.427 \\ 7 \overline{)24000} \\ \underline{21} \\ 30 \\ \underline{28} \\ 20 \\ \underline{14} \\ 60 \\ \underline{56} \\ 4 \end{array}$$

3.43

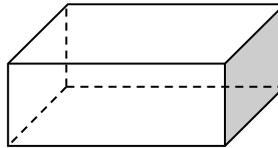


100分の1の位までのがい数で表すというのは、小数第3位を四捨五入して、小数第2位までのがい数で表すことと同じだね。

3 右のようなはこの形について答えましょう。

辺は、全部で何本ありますか。

右の図のように、かくれている辺もわすれずに数えます。



12 本

4 平ゴムAと平ゴムBがあります。平ゴムAのもとの長さは50cmで、いっぱいまでひっぱると150cmまでのびました。平ゴムBのもとの長さは100cmで、いっぱいまでひっぱると200cmまでのびました。

(1) 平ゴムA, Bは、もとの長さからそれぞれ何倍までのびますか。



のびる割合が変わらないから、割合でくらべられるね。

(1)	A	3 倍
	B	2 倍
(2)	平ゴムA	

(2) もとの長さとはべてのびる割合が大きいのは、平ゴムA, Bのどちらですか。

5 しおりさんは、ドーナツを6こ買いました。40円まけてもらって、800円はらいました。ドーナツは、1こ何円のねだんがついていましたか。

図をかいて整理して、順にもどして考えていけばいいね。



140 円

$$800 + 40 = 840 \quad 840 \div 6 = 140$$

1 次の計算をしなさい。

(1) $924 \div 3 = 308$

間に九九が立たない場合は0を書きます。

$$\begin{array}{r} 308 \\ 3 \overline{) 924} \\ \underline{9} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$

(2) $\frac{3}{7} + \frac{4}{7} = \frac{3+4}{7} = \frac{7}{7} = 1$

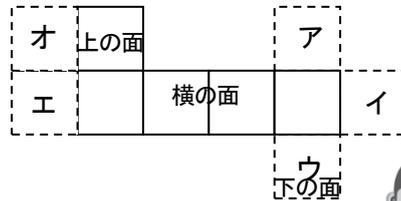
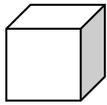
5分の5は「1」になおします。

(3) $50 + 150 \times 2 = 50 + 300 = 350$

たし算とかけ算がまじった計算では、先にかけ算をします。

(1)	308
(2)	1
(3)	350

2 下の図のような立方体があります。この立方体の展開図を完成させるには、あと1つの面をどこにかけばよいですか。ア～オの中から1つ選びなさい。



てんかいず
左上の正方形を上、横にならんだ4まいを横の面と見れば、ウが下の面になるね。

3 家でイヌやネコを飼っているかどうかを、13人に聞いて、下のように記録し、左の記録を右の表にまとめました。表のアにあてはまる数を書きましょう。

○・・・飼っている、×・・・飼っていない

飼っている動物調べ (人)

	イヌ	ネコ		イヌ	ネコ
1	○	×	8	×	×
2	×	×	9	○	○
3	○	×	10	×	○
4	○	○	11	○	×
5	○	×	12	×	×
6	×	×	13	○	×
7	○	×			

		ネコ		計
		○	×	
イ	○	2	ア6	8
	×	1	4	5
計		3	10	13

○・・・飼っている
×・・・飼っていない



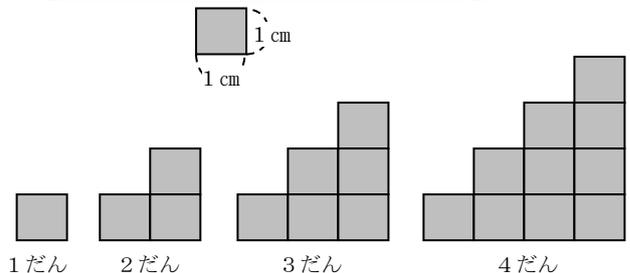
表のアにはイヌが○、ネコが×になっている人数が入るね。1,3,5,7,11,13の6人いるから「6」が入るよ。



4 次の各問いに答えなさい。

1辺が1cmの正方形のあつ紙を、右の図のように1だん、2だん・・・とならべて、かいだんの形を作っていきます。

1だんのときは、まわりの長さが4cm、2だんのときは、まわりの長さが8cmになります。



だんの数(だん)	1	2	3	4	...	15
まわりの長さ(cm)	4	8	12	16	...	?

(1) 3だんのとき、まわりの長さは、何cmになりますか。

(2) 15だんのとき、まわりの長さは、何cmになりますか。

だん数に4をかけるとまわりの長さになっています。

(1)	12 cm
(2)	60 cm

1 ゆりえさんたちは、遊園地に行く計画を立てています。

(1) ゆりえさんとひさこさんは、乗り物券を1人8枚ずつ買う予定です。この遊園地の乗り物と、乗るために必要な乗り物券の枚数は、右の表のとおりです。

2人は、それぞれ下の乗り物に乗る計画を立てました。

乗り物と乗り物券の枚数

乗り物	乗り物券の枚数(枚)
ジェットコースター	5
観覧車	4
ボート	3
ゴーカート	2
コーヒーカップ	1
メリーゴーランド	1



2人は、まだ乗り物券が残るので、ほかに乗る乗り物を下のように入考えました。2人は、どの乗り物に乗ることができますか。答えを書きましょう。

- ・残りの乗り物券で乗る。
- ・2人とも選んでいない乗り物に乗る。
- ・2人で同じ乗り物に乗る。

ゴーカート

2人が選んでいないボート、ゴーカートのうち、ひさこさんの残り2枚で乗れるほうを選びます。

(2) としおさんは、乗り物に乗る計画を立てたところ、乗り物券が15枚必要になることがわかりました。

乗り物券と乗り放題券ほうだいけん（フリーパス）の料金は、右の表のとおりです。

次の1～3の券の買い方のうち、乗り物券15枚分の料金がいちばん安くなるのはどれですか。1つ選んで、その番号を書きましょう。

料金表

乗り物券		乗り放題券
1枚券 100円	11枚つづり 1000円	1500円

また、その番号の買い方がいちばん安くなるわけを、言葉と数を使って書きましょう。

- 1 1枚券を15枚買う。
- 2 11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う。
- 3 乗り放題券を買う。

それぞれの買い方にいくらかかるかを具体的に調べて、いちばん安いことを説明します。

番号	いちばん安くなるわけ
2	<p>(例) 1枚券を15枚買うと、$100 \times 15 = 1500$で、料金は1500円です。11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買うと、$1000 + 100 \times 4 = 1400$で、料金は1400円です。乗り放題券を買うと、料金は1500円です。1500円と1400円を比べると、1400円の方が安いので、11枚つづりの乗り物券を1つと、1枚券を4枚買う買い方が一番安くなります。</p>

1 たくみさんたちは、「1年生となかよくなる会」で玉入れゲームをすることにし、その計画をたてています。まで、玉入れゲームのせつめいをまとめました。

- ・同じ人数の2チームにわかれる。
- ・合図とともに、それぞれのかごに玉を投げ入れる。
- ・落ちていた玉は何回ひろって投げてよい。
- ・玉入れゲームは2回行い、入った玉の個数を1回ごとに数え、その合計が多いほうが勝ち。

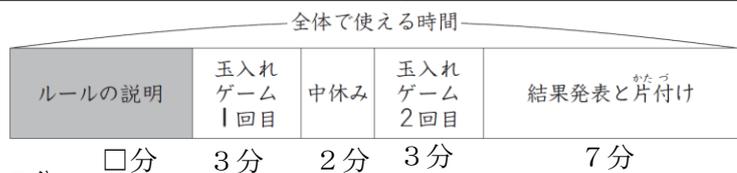


次に、たくみさんたちは、下のような計画をたてました。

【たくみさんたちの計画】

20分

- ・全体で使える時間は20分。
- ・玉入れゲームを行う回数は2回。
- ・1回の玉入れゲームの時間は3分。
- ・中休みの時間は2分。
- ・結果発表と片付けの時間は、あわせて7分。



【たくみさんたちの計画】の「規則の説明」に使える時間は、何分ですか。
答えを書きましょう。

5 分

規則説明の時間を□分とすると、 $\square + 3 + 2 + 3 + 7 = 20$ という式を作ることができます。□を求めましょう。

2 ゆりえさんたちは、交流会に来てくれた地域の方20人に、お礼の手紙と記念品をいっしょに封筒に入れて送ろうとしています。1通送るのにかかる料金は、封筒の大きさと重さによって、右のように決まっています。

1通送るのにかかる料金

封筒の大きさ	封筒の重さ	料金
小さい封筒	25g以内	82円
	50g以内	92円
大きい封筒	50g以内	120円
	100g以内	140円
	150g以内	205円

手紙と記念品を小さい封筒に入れると、1通の重さは27gになりました。また、大きい封筒に入れると、1通の重さは36gになりました。ゆりえさんたちは、料金をで

(別解) (正答例)

小さいふうとうに入れると27gだから、1通送るのに92円かかり、大きいふうとうに入れると36gだから、1通送るのに120円かかります。1通送るのにかかる料金の差は、 $120 - 92 = 28$ で、28円です。20通送るから、 $28 \times 20 = 560$ で、560円安くなります。

求め方 (正答例)

小さいふうとうに入れると27gだから、1通送るのに92円かかります。20通送るから、 $92 \times 20 = 1840$ で、1840円かかります。

大きいふうとうに入れると36gだから、1通送るのに120円かかります。20通送るから、 $120 \times 20 = 2400$ で、2400円かかります。

その差は、 $2400 - 1840 = 560$ なので、560円安くなります。

答え

560 円

学校で、4年生以上の学年について、ハンカチとティッシュペーパーを持ってきているかどうかについて調べました。

ゆうじさんは、調べた結果を右のようにまとめました。

ハンカチ・ティッシュペーパーを持ってきた人数 (人)

学年	ハンカチを持ってきた	ティッシュペーパーを持ってきた	両方持ってこなかった	学年の人数
4年	40	47	2	52
5年	62	61	1	70
6年	52	57	1	60



ゆうじさんが作った表には、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数が書いてありません。

さくらさんは、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた人数を求めるために、表をまとめ直すことにしました。

右の表は、5年生の結果をまとめ直したものです。

5年生のハンカチ・ティッシュペーパー調べの結果 (人)

		ティッシュペーパー		合計
		持ってきた	持ってこなかった	
ハンカチ	持ってきた	ア	イ	62
	持ってこなかった	ウ	1	エ
合計		61	オ	70

さくらさんは、表をもとに右のような式をつくり、ハンカチとティッシュペーパーを両方持ってきた5年生の人数を54人と求めました。

【さくらさんの式】

$$70 - 61 = 9$$

$$9 - 1 = \underline{8}$$

$$62 - 8 = 54$$

【さくらさんの式】の中の「9」は、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数の合計を表しています。この「9」は表のオにあてはまります。

【さくらさんの式】の中の「8」はどのような人数を表していますか。言葉を使って書きましょう。また、この「8」は、表のどこにあてはまりますか。アからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

「8」が表す人数

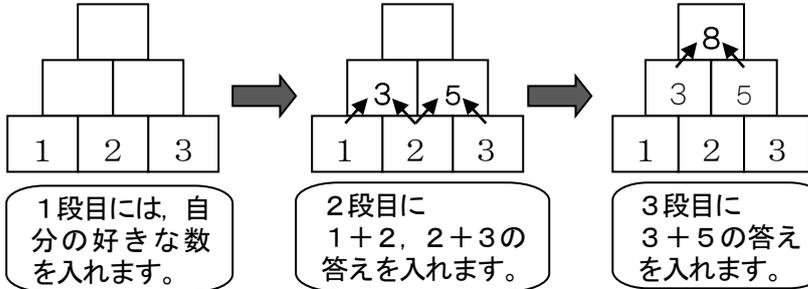
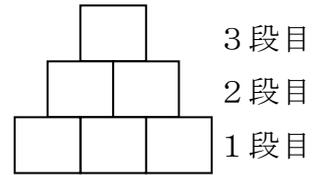
(例) 8は、ハンカチを持ってきて、ティッシュペーパーを持ってこなかった人数です。

記号

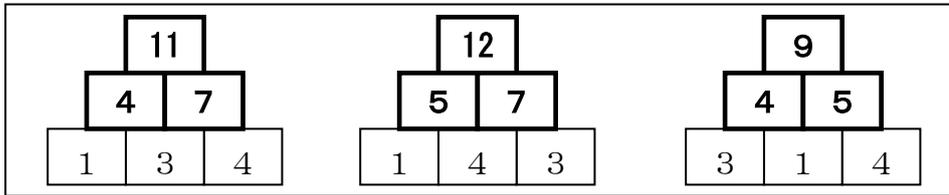
イ

ハンカチとティッシュペーパーの両方について書きましょう。

- 1 右の図のような3段ピラミッドの1段目の正方形の中に、1から9の中から3つのちがった数を入れてたし算をします。



- (1) あきらさんは1段目に1, 3, 4を入れて、いろいろなピラミッドを作ります。たし算をして、2段目, 3段目の にあてはまる数を書きましょう。

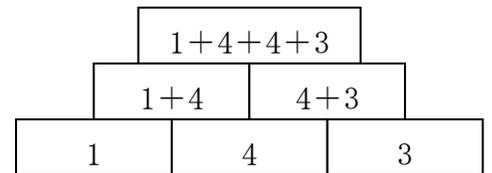


2段目の左には1段目の左と真ん中の数が、2段目の右には右と真ん中の数が、3段目には2段目の2数がたされます。

- (2) あきらさんは、次のように考えています。

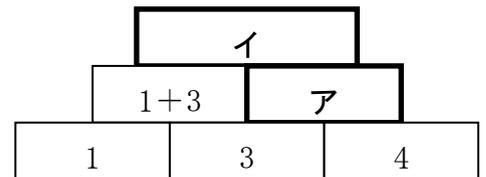
選んだ数のうち、いちばん大きい数を真ん中に入れると、3段目の数をいちばん大きくすることができます。

この予想が正しいことをたしかめるために、各段の数をたし算の式で表すことを考えます。まず、1段目の真ん中に3つの数の中でいちばん大きい数の4を入れます。すると、右の図のように、3段目の数は、1段目の1, 4, 3を使って、 $1+4+4+3$ と表せます。



次に、1段目の真ん中に3を入れます。

- ① 右の図のアとイを1, 3, 4を使って、たし算の式で表しましょう。



- ② 3段目の数を表す式をもとにして、あきらさんの考えが正しいことを説明しましょう。

(説明) (正答例)
真ん中が4のとき、3段目の数は $1+4+4+3$ と表せます。この式は、3つの数の中で最も大きい真ん中の4が2回たされています。だから、選んだ数のうち、いちばん大きい数を真ん中に入れると、3段目の数をいちばん大きくすることができます。

1段目の真ん中の数が、2段目に左右両方にたされ、3段目には真ん中の数だけ2回たされることにふれて説明しましょう。

さくらさんたちは、学校の黒板に輪かざりをつけようと思い、先生から折り紙をもらいました。折り紙の枚数は100枚でした。1枚の折り紙からは、折り紙の輪を5個作ることができます。折り紙の輪を30個つなげて、輪かざりを1本作ります。

輪かざり1本の作り方

① 折り紙を同じはばで5に切ります。



② 切った折り紙のはしの部分にのりをつけて、もう一方のはしの部分と重ねてはりあわせると、折り紙の輪が1個できます。



③ 折り紙の輪を次のようにつなげていきます。



さくらさんたちは、図1のように、横の長さが7mの黒板を、50cmずつに区切って、上の部分に輪かざりを1本ずつたるませながらつけようとしています。

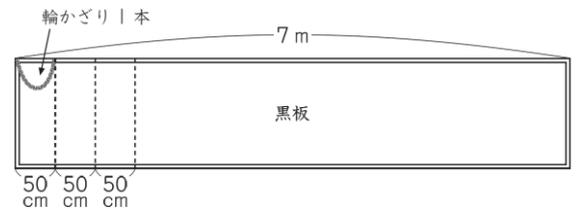


図1

(1) 横の長さが7mの黒板の、はしからはしまで

輪かざりをつけるためには、折り紙の枚数が100枚あれば足ります。

そうたさんは、そのわけを、次の

【そうたさんの説明】

黒板の横の長さは7mなので、700cmです。黒板のはしからはしまで輪かざりに必要な輪かざりの本数は、700

情報を整理して考えることが大切です。

はしからはしまでに輪かざりが14本必要です。

1本の輪かざりには、輪が30個つながっています。そうすると、13本全てで使われる輪の数は、 $30 \times 13 = 420$ になります。420個の輪が必要で、1枚の折り紙からは5つの輪を作ることができます。なので、420個の輪を作るためには、 $420 \div 5 = 84$ 84枚の折り紙が必要になります。84と100を比べると、84の方が少ないので、100枚あれば足ります。

【そうたさんの説明】に続くように書いて書きましょう。

黒板の横の長さは7mなので、700cmです。黒板のはしからはしまで輪かざりをつけるために必要な輪かざりの本数は、 $700 \div 50 = 14$ で、14本です。

例) 黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の輪の個数は、 $30 \times 14 = 420$ で、420個です。黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数は、 $420 \div 5 = 84$ で、84枚です。だから、折り紙の枚数は、100枚あれば足ります。

1 ^{まなぶ} 学さんの町にケーキ屋があります。このケーキ屋のロールケーキ，チーズケーキ，イチゴケーキ，チョコレートケーキの定価は右のとおりです。

このケーキ屋は，木曜日と日曜日が安売りの日です。木曜日と日曜日は次のようにケーキを売っています。

			
ロールケーキ 250円	チーズケーキ 300円	イチゴケーキ 350円	チョコレートケーキ 400円

◇木曜日：定価が320円以上のケーキは80円引きで，定価が320円より安いケーキは，60円引きで売ります。

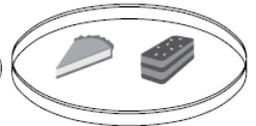
◇日曜日：定価が320円よりも安いケーキは，どれも200円で売ります。

(1) まなぶさんは，チーズケーキ1個とチョコレートケーキ1個を買おうと思います。木曜日の代金と日曜日の代金では，どちらの方がいくら安くなりますか。求める式と答えをそれぞれ書きましょう。



まなぶ

定価で買うと， $300 + 400 = 700$ だね。でも，木曜日か日曜日に買えば700円よりも安くなるね。



式 (正答例) 木曜日は $(300 - 60) + (400 - 80) = 560$

日曜日は $200 + 400 = 600$

だから，代金の違いは $600 - 560 = 40$

答え：木曜日の代金の方が，40円安くなる

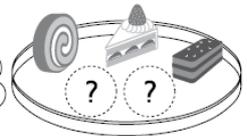
木曜日はチーズケーキが60円，チョコケーキが80円安く，日曜日はチーズケーキのみ100円安くなります。

(2) 日曜日にまなぶさんはケーキを5個買いに行きました。ケーキ5個の代金をちょうど1500円



まなぶ

日曜日だから安売りの日だね。ちょうど1500円になるように5個のケーキを買いたいな。



にしようと思います。まなぶさんは，まず，ロールケーキ，イチゴケーキ，チョコレートケーキを1個ずつ選びました。

残り2個のケーキは，ロールケーキ，チーズケーキ，イチゴケーキ，チョコレートケーキの中から，何を選べばよいですか。1通りだけ答えを書きましょう。

式 (正答例) チーズケーキとイチゴケーキ

(または，ロールケーキとイチゴケーキ)

最初の3品で $200 + 350 + 400 = 950$ 円なので，残り550円でちょうど買える2品を考えます。